

▶ 鉄道施設の省エネルギー化に向けた取り組み

寝屋川車両工場内水銀灯のLED化

消費電力を削減するため、車両工場や検車庫の天井照明を水銀灯からLEDへと更新しています。

LED照明は、水銀灯に比べ、消費電力を約80%削減できるだけでなく、長寿命化により廃棄物の削減にもつながります。



寝屋川車両工場のLED照明

駅設備の省エネルギー化

省エネルギー化を図るため、駅照明更新時にLED等の高効率器具の導入を進めています。平成26年度には七条駅・清水五条駅・三条駅においてホームおよびコンコース照明のLED化を図りました。

また京都地下線各駅では、エレベーター更新時に油圧駆動式から高効率モーターを採用したロープ式エレベーターに順次更新し、消費電力の削減を図っています。



三条駅コンコースのLED照明



神宮丸太町駅エレベーター

車両(車内灯・前部標識灯)のLED化

鉄道車両の車内灯・前部標識灯(ヘッドライト)のLED化を進めています。平成27年3月31日現在、車内灯は701両中97両、前部標識灯は231両中48両をLEDに更新しました。

エコレールラインプロジェクト事業の活用

エコレールラインプロジェクト事業は、環境省と国土交通省とが連携し、民間事業者などが鉄道関連施設においてCO₂排出抑制に直接寄与する設備や技術等を導入する取り組みに対し、その事業費の一部を補助する事業です。

平成26年度は、七条駅・清水五条駅・三条駅の照明LED化と、鉄道車両の車内灯のLED化が同プロジェクトの採択を受けました。

今後もこうした補助事業を積極的に活用することで、CO₂排出量のさらなる抑制に貢献します。

▶ 夏と冬の節電対策

平成23年から、関西電力(株)からの夏期・冬期における節電依頼に対応しています。平成26年度は、夏期は7月1日(火)～9月30日(火)平日(8/13～15除く)の9時～20時、冬期は12月1日(月)～3月31日(火)平日(12/29～31および1/2除く)の9時～21時にそれぞれ次表のとおり節電を実施しました。

◆ 電力不足に対応した節電

	夏期	冬期
①空調・換気関係	終日 ・中之島線他3駅冷房設定温度2度上昇 ・大阪地下線他3駅冷房設定温度1度上昇 ・駅換気機運転調整	9時～21時 ・地下線換気機運転調整
②照明関係	終日 ・コンコース照明減灯 ・電照看板の撤去および空枠の消灯 ・自動販売機前面ディスプレイ消灯	
③昇降機関係	12時～15時 ・駅のエスカレーター一部休止	
④業務関係	9時～20時 (事業所により時間帯は異なる) ・クールビズ温度徹底 ・未使用スペースの消灯徹底 ・昼休みの照明消灯の徹底 ・空調稼働時間の短縮 ・OA機器省電力モード設定 ・OA機器未使用时電源オフ ・ノーマル作業の徹底	9時～21時 (事業所により時間帯は異なる) ・ウォームビズ温度徹底 ・未使用スペースの消灯徹底 ・昼休みの照明消灯の徹底 ・空調稼働時間の短縮 ・OA機器省電力モード設定 ・OA機器未使用时電源オフ ・ノーマル作業の徹底

※本社などのオフィスにおいても、照明の間引き点灯や空調稼働時間の短縮など、節電対策を実施しました。

地球温暖化防止の取り組み (公共交通利用促進)

▶ パーク&ライド

当社では、京都方面に来訪される観光旅客のパーク&ライドを行政機関と協働で取り組んでいます。

とりわけ京都東山地区は、年間約1,500万人の来訪がありますが、特に秋の行楽シーズンの休日には、周辺道路は大渋滞し、バスの遅延や緊急自動車の通行が困難になるなど地域交通問題となっています。そこで、平成17年より浜大津公共駐車場などをパーク&ライド駐車場としてマイカー利用者にご案内しています。また、自宅周辺に公共交通機関がないなどの理由によるマイカー利用者が公共交通機関を利用し易くするために、当社とタイムズ24(株)は、京阪電車沿線の時間貸駐車場「タイムズ」において、全国で初めて、交通ICカード「PiTaPa」と「ICOCA」のどちらでも支払い可能な電子マネーサービスを導入、交通ICカードを用いて京阪電車をご利用のお客さまに駐車料金を優待する「交通ICパーク&ライドサービス」を平成23年7月29日から開始しました。マイカー利用者にはパーク&ライドへの移行を促すことで、京都市内の渋滞緩和と公共交通利用促進による環境負荷の低減に努めています。



タイムズ京阪淀駅第2駐車場

▶ サイクル&ライド

市街への自動車の流入を抑制して電車の利用を促進するため、関係行政と連携し、必要に応じた駐輪場の設置や現在問題となっている放置自転車対策についての協議を進めています。

平成26年度は出町柳駅・御殿山駅・大和田駅にて駐輪場を新設しました。



出町柳駅駐輪場